

## 平成27年度 東区 特色ある区づくり予算(区役所企画事業) 自治協議会委員からの提案(要旨)

No.	提案委員	事業名	内容	目的・趣旨
1	和田 澄恵 (第2部会)	東区おかげさま お互いさま プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中高年の単身者, 高齢者の単身者や高齢者夫婦の自宅に大学生や若年労働者が入って共同生活を行う。</li> <li>・高齢者, 若者の双方を登録制で募り, 面接によりマッチングする。</li> <li>・共同生活の条件の大枠は市が決定し, 詳細は当事者間とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者は高齢者を見守り, 老化による身体機能の低下や生活上の不安の軽減を図る。</li> <li>・高齢者は若者に対して居住費の低減を図ることで, 若者は学業や仕事に専念でき, 併せて高齢者の知恵や経験が伝授される。</li> <li>・空き家対策にもなり地域で長く暮らし続けることができる。</li> </ul>
2	和田 澄恵 (第2部会)	メタボ返上 スマート区民運動 —東区オリジナル 脱メタボ体操&弁当—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立大学と連携して, メタボ予防・改善に効果的な区民体操, 地産地消の食材を使ったメタボ予防・改善弁当(ランチ)を考案し, 普及させる。</li> <li>・体操は, 東区の食生活改善推進委員・運動推進委員と協働して, 5分程度のビデオを作成するなど普及させる。</li> <li>・弁当(ランチ)は日替わりで1週間考案し, 区だより掲載, 区内飲食店でも提供できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内のメタボ率1位の汚名返上を目指して, 区民の健康づくりに役立てる。</li> <li>・日常生活の中で手軽に楽しく, メタボ予防・改善が実践でき, 家庭や職場での健康意識を高められる。</li> </ul>
3	渡辺 順子 (第1部会)	地域で見守る 自立の場 (障がい者の居場所)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内の空家を活用した, 障がい者向けの地域型みまもりホーム(地域の茶の間)のようなものがあつたら良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者本人やその家族が集える場所ができ, 介護からの解放と情報交換や交流が図られる。</li> <li>・世話人として, 高齢者のみならず人として助け合いや見守りの援助ができる。</li> <li>・空家対策にも活用できる。</li> </ul>
4	折笠 正寛 (第1部会)	高齢者生活支援の コーディネーター・ 包括支援センター・ 各種介護施設等 のPR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者に対する生活支援のための各種施設の利用などの支援体制は制度化されている。</li> <li>・今後, 介護保険事業の一部市町村移行により, 生活支援コーディネーターを配置してこれらの事業活動推進を図ることとなる。</li> <li>・このようなシステムは地域住民にはわかりにくく, 周知徹底を図るため, <ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者生活支援コーディネーター</li> <li>○包括支援センター</li> <li>○区内の介護施設や高齢者向け事業の内容を冊子に編集して各世帯に配布し周知徹底を図る。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これらの制度・事業に対する独居高齢者, 夫婦高齢者, 別居している家族などの理解度が向上するとともに, 制度・事業がきめ細やかに普及する。</li> </ul>
5	折笠 正寛 (第1部会)	公共施設 (駅周辺を含む) などの周辺に対する 環境美化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に限らず大勢の人が訪れる, 駅や公共施設周辺の歩道について, 「フラワーロード」としても整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境美化及び安心安全運動の推進につながる。</li> </ul>